

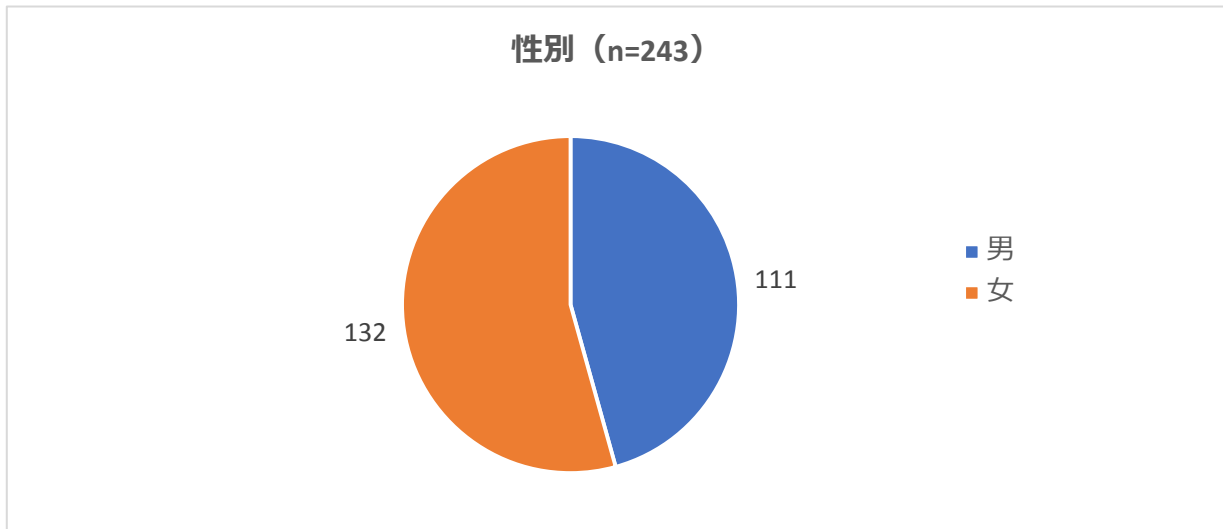
# 来島者アンケート集計結果

- ◆実施期間：平成 28 年 7 月 10 日～8 月 21 日
- ◆実施方法：島内の宿泊施設に対し、経営指導員が直接訪問し、配布・回収
- ◆配布数 30 施設、500 枚      回収数 30 施設、285 枚      回収率 57%

## I. 回答者の属性

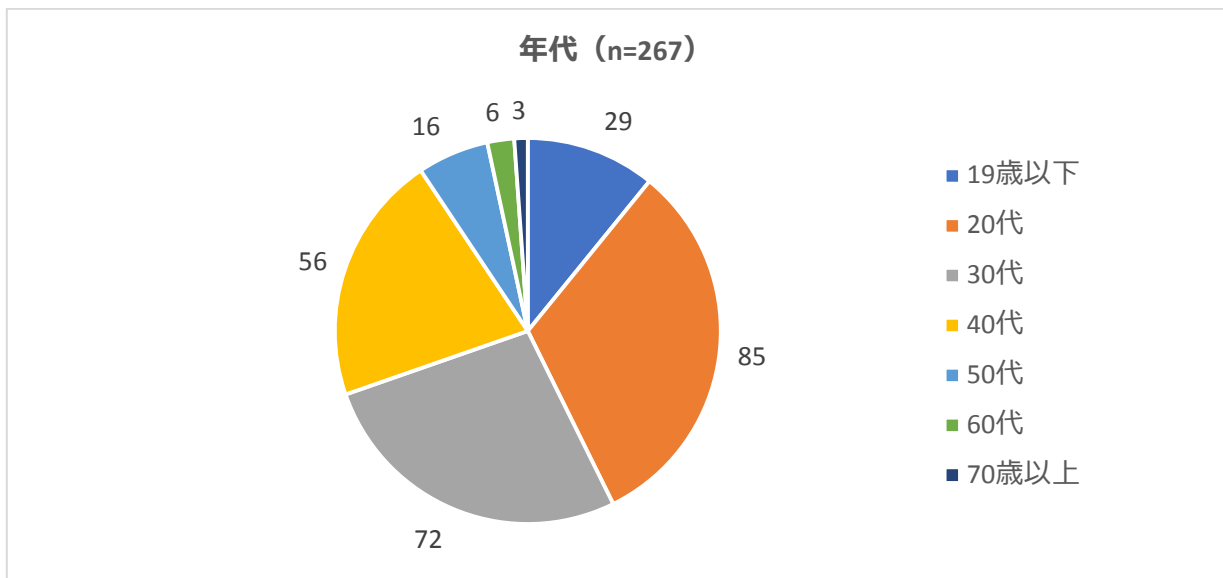
### 1. 性別

差は僅かではあるが、54%と女性の来島者が多いという結果となった。



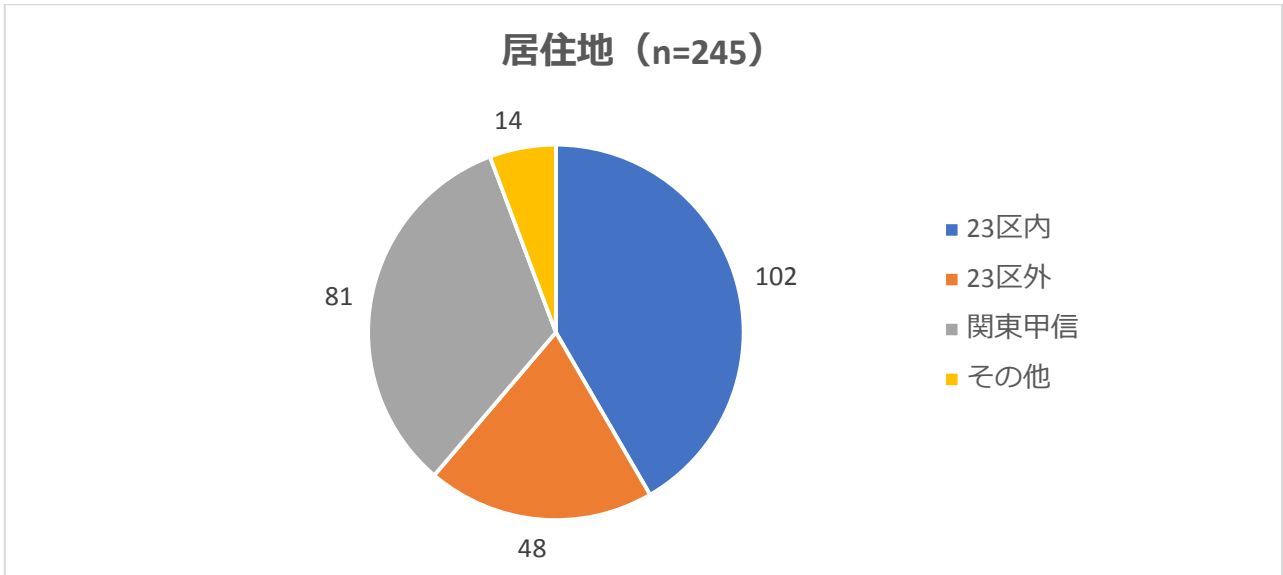
### 2. 年代

20代が85名と最も多く、30代以下で約7割を占めており、比較的若い世代の来島が多いということが分かる。



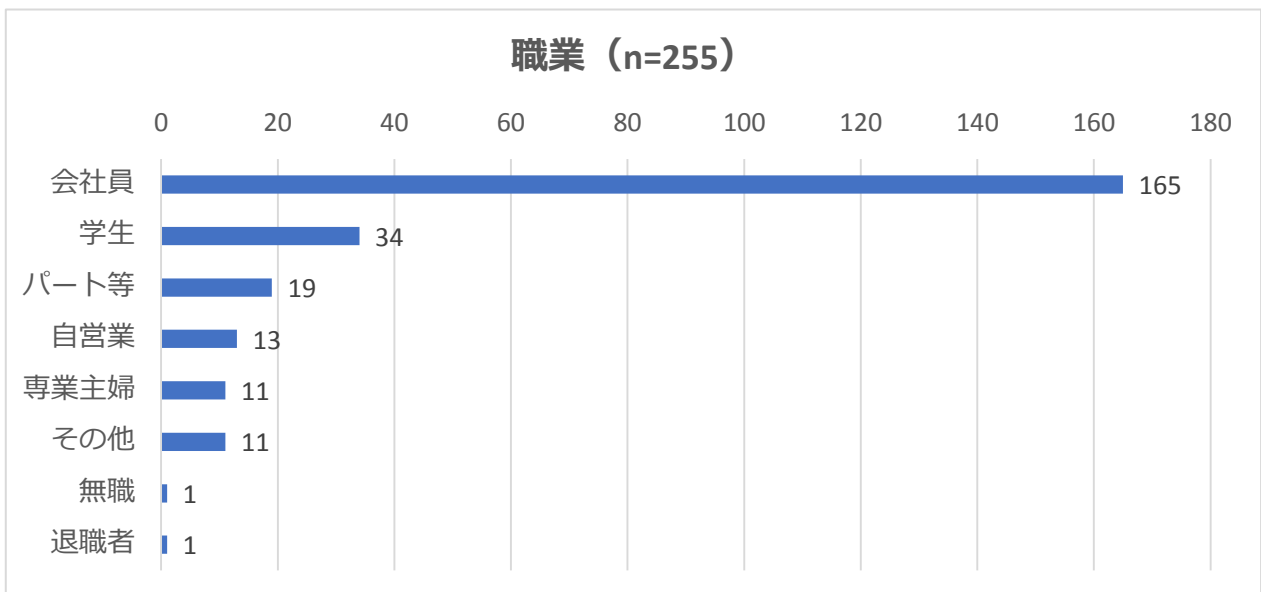
### 3. 居住地

来島者の居住地は、23区内が一番多く、東京や関東甲信地区といった比較的近い地域からの来島者で9割以上を占めている。



### 4. 職業

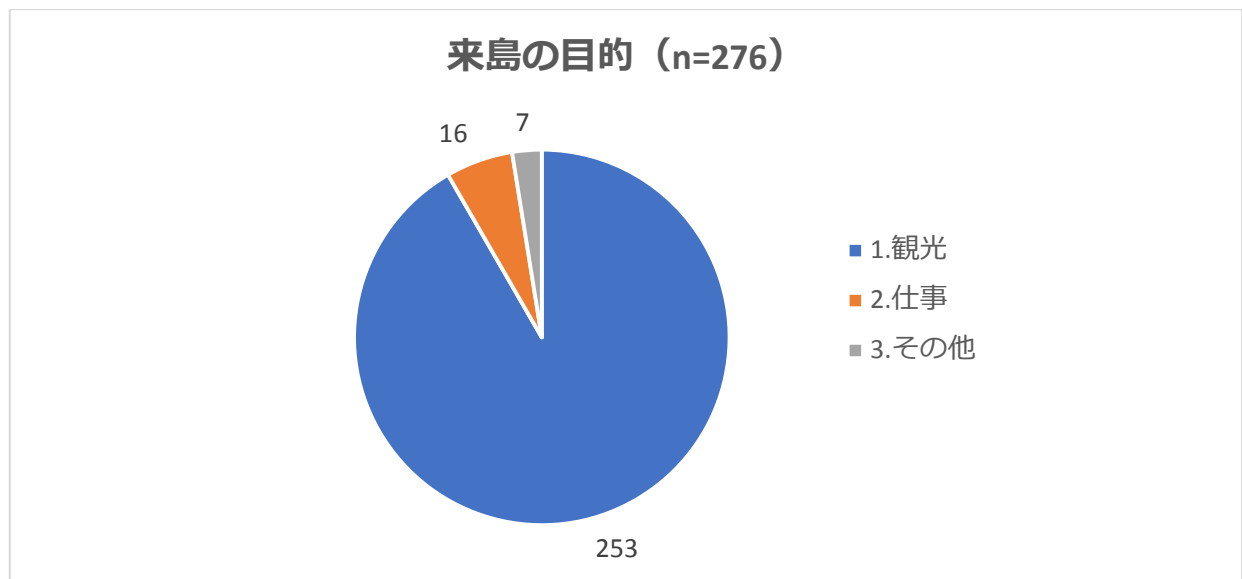
来島者の職業については、会社員が最も多く、全体の65%を占める。



## II. 本文の集計結果

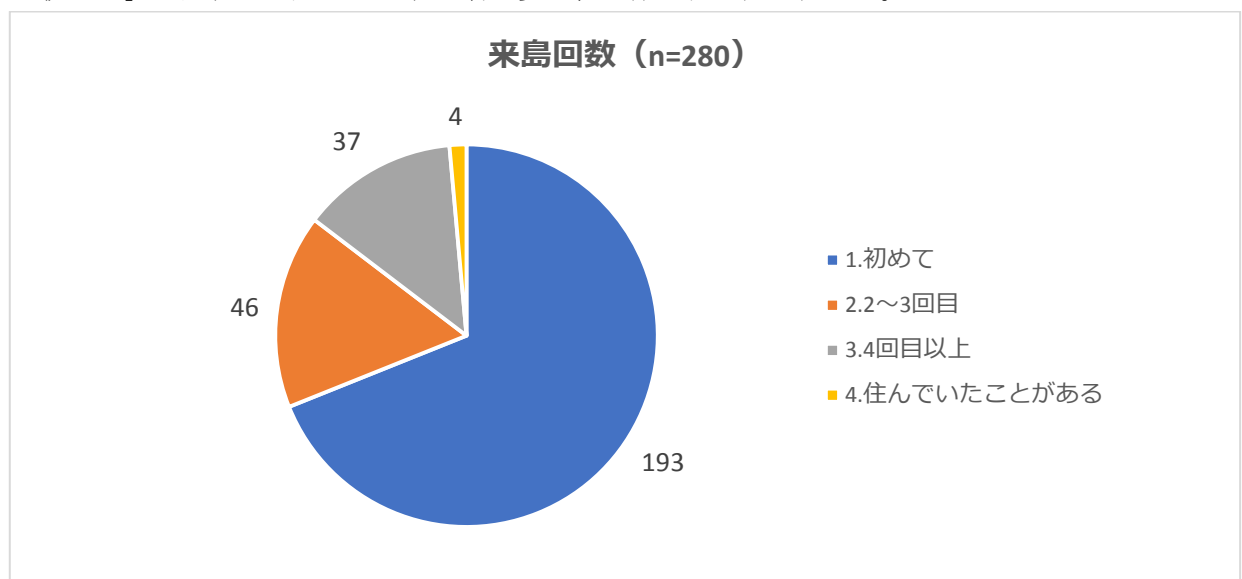
### 1. 来島の目的

観光目的による来島がほとんどであり、9割以上を占める。



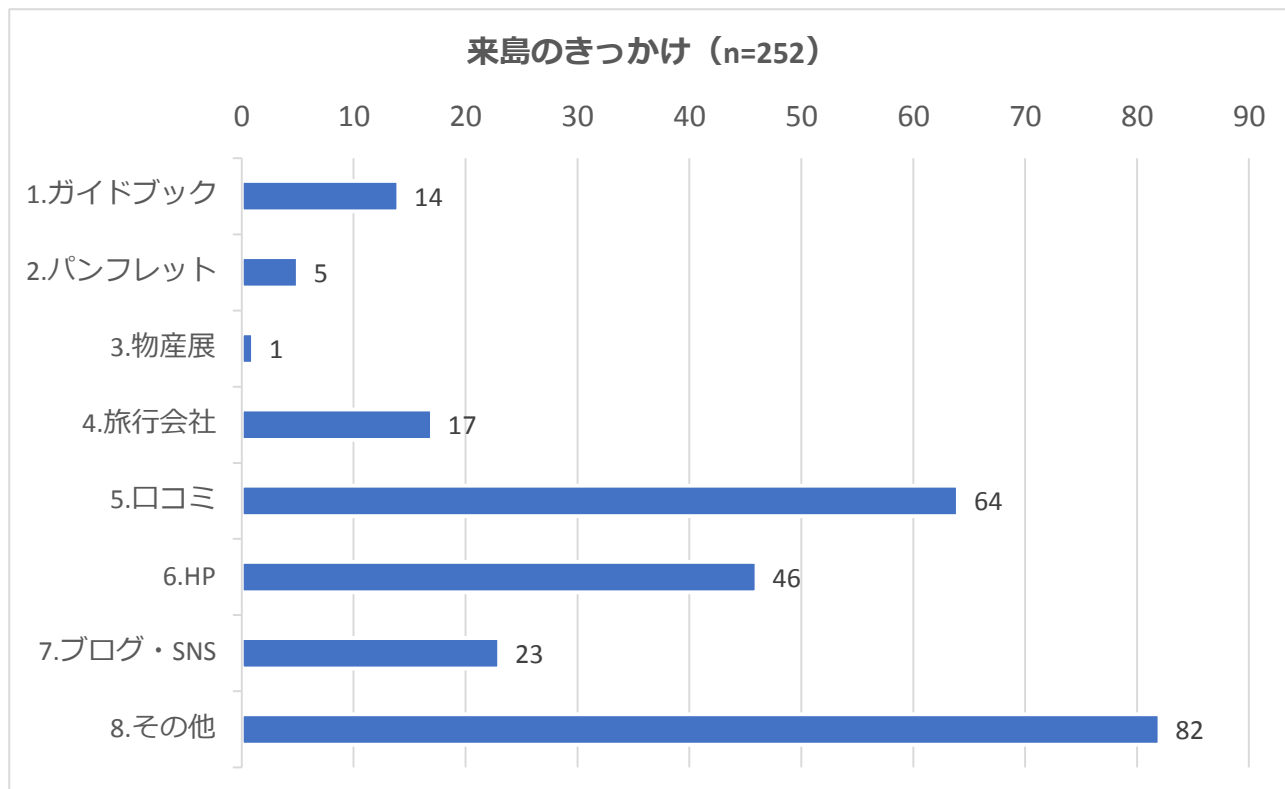
### 2. 来島回数

「初めて」と回答した人が193名と最も多く、全体の約7割を占める。



### 3. 来島のきっかけ

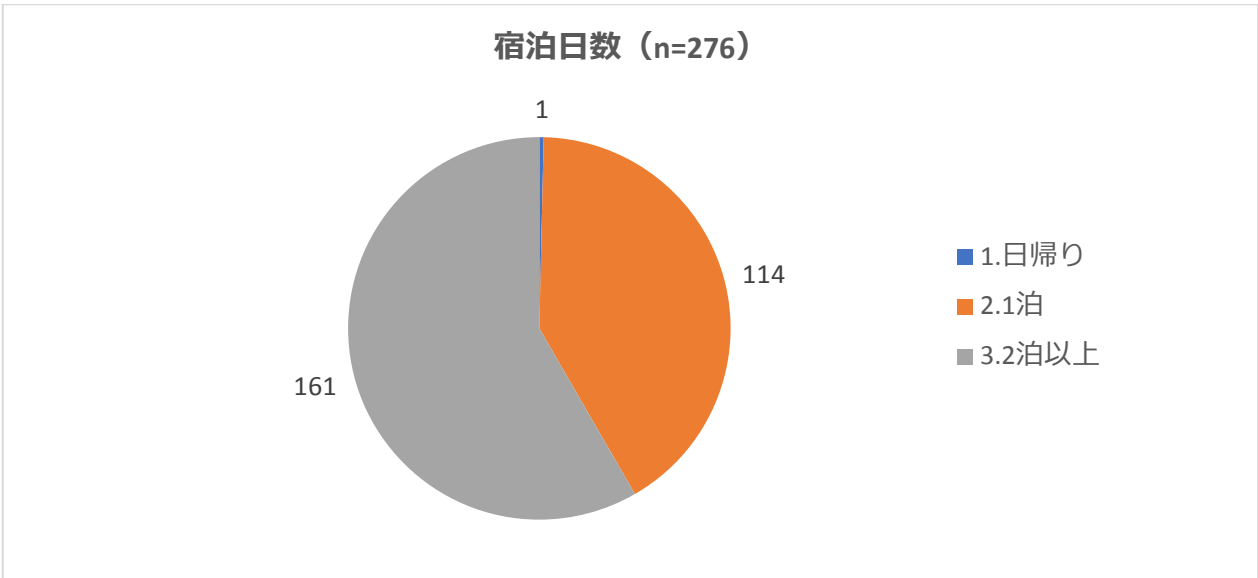
「その他」(82名)、「口コミ」(64名)、HP(46名)の順で上位を占めるが、「その他」と回答した人の自由記入欄を見ると実質的に口コミで来島している方が30名程度存在し、「口コミ」は最も、来島のきっかけに貢献していることが分かる。



区分	来島のきっかけ-8. その他—自由欄のコメント (原文のまま)
口コミ (31件)	会社の人、上司、かけや、社員、社員旅行、住人の方、吉田先生、紹介、知人、知人から、知人からの紹介、友人、友人、友人から、友人のススメ、友人の企画、友人の紹介、友人の紹介、友人の話、友達、元住人の紹介、元住人の、うみもり、うみもり、キャンプ(うみもり)、海森、海森、海森、海森(NPO)
紹介 (4件)	佐久市から、佐久市の友こう都市、佐久市の友好都市だから、東海汽船
メディア (5件)	TV (NHKのcorneringの番組、草刈正雄というあさこの番組)、WEBニュース、JRの駅のポスター、ポスター
その他 (14件)	サブカル、仕事、仕事の関係、仕事関係、なりゆき、なんとなく、船の終点でおりたかった、直感、お世話になっておりました。、恒例、行ったから、仕事でかよったので知っている、前回良かったから、大学生のころに来た(26年前)

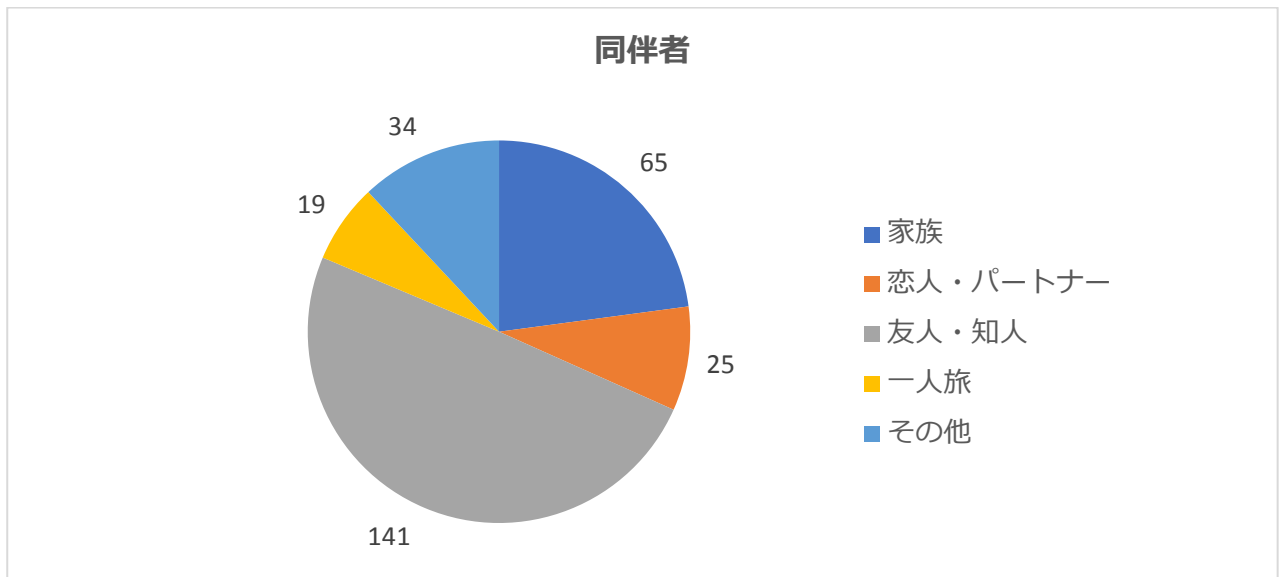
#### 4. 宿泊日数

日帰りの来島は1名とほとんどなく、2泊以上のゆったりとした来島が多いことが伺える。



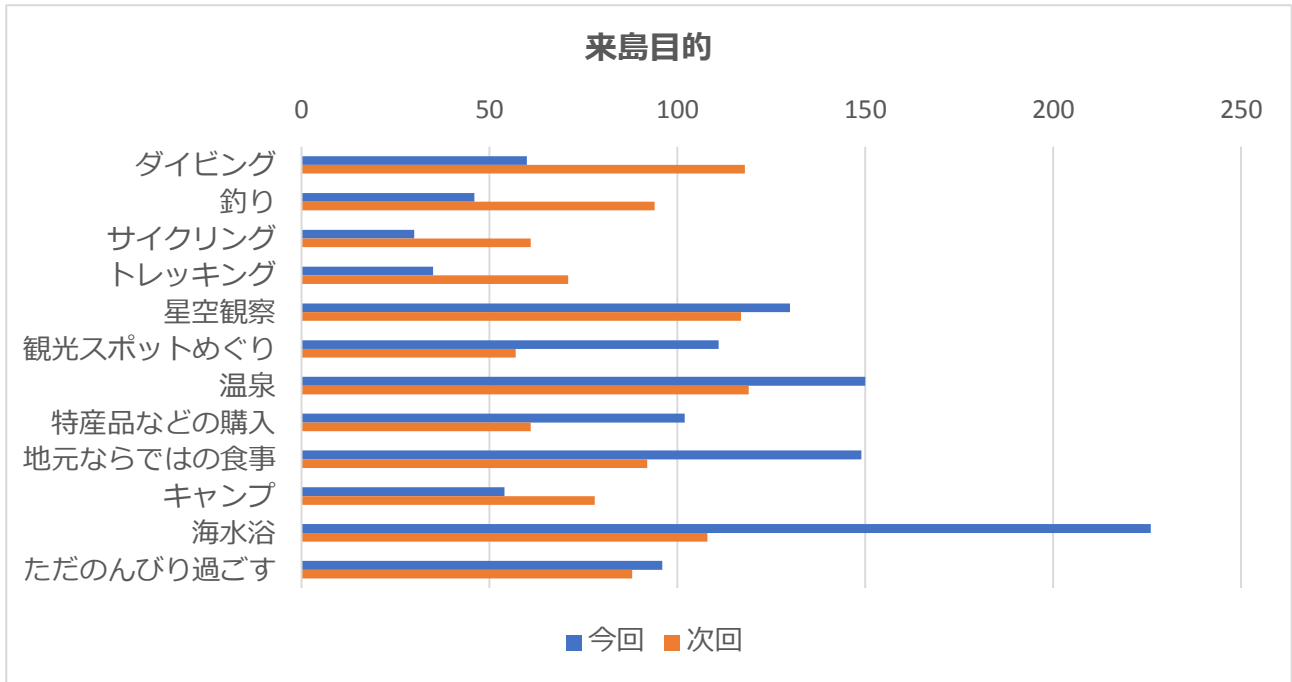
#### 5. 同伴者

同伴者は、「友人・知人」と回答した人が最も多く約半数（141名）を占める。「その他」と回答した人の内訳は、大半が「会社関係」という内容だった。



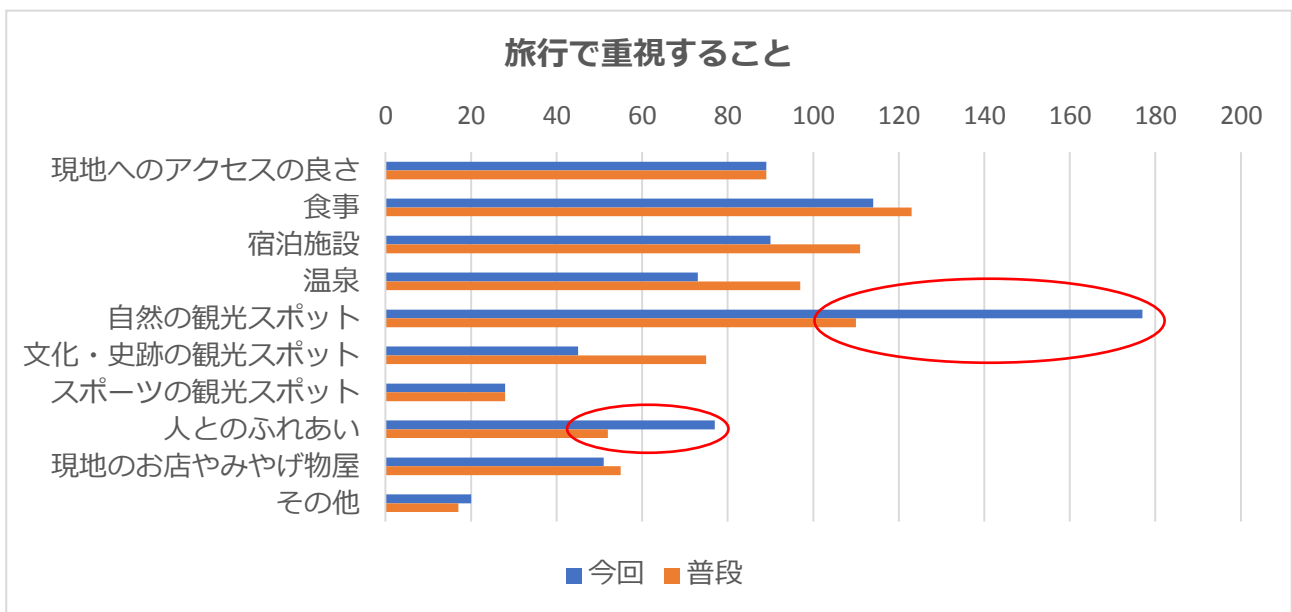
## 6. 来島目的

今回の旅行では、「海水浴」「地元ならではの食事」「温泉」という順で最も多くを占め、次回の来島時には「温泉」「ダイビング」「星空観察」といったアクティビティを目的に来島するという回答が多かった。



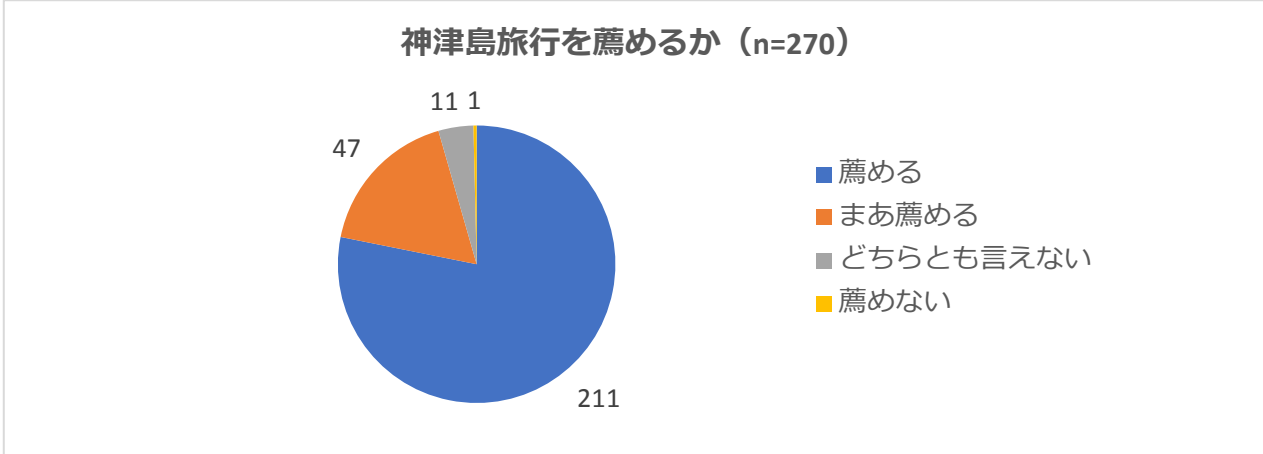
## 7. 旅行で重視すること

普段の旅行と今回の旅行で重視した点で、最も異なる点は「自然の観光スポット」であり、神津島観光目的として、「自然の観光スポット」がとても重要であることが分かる。

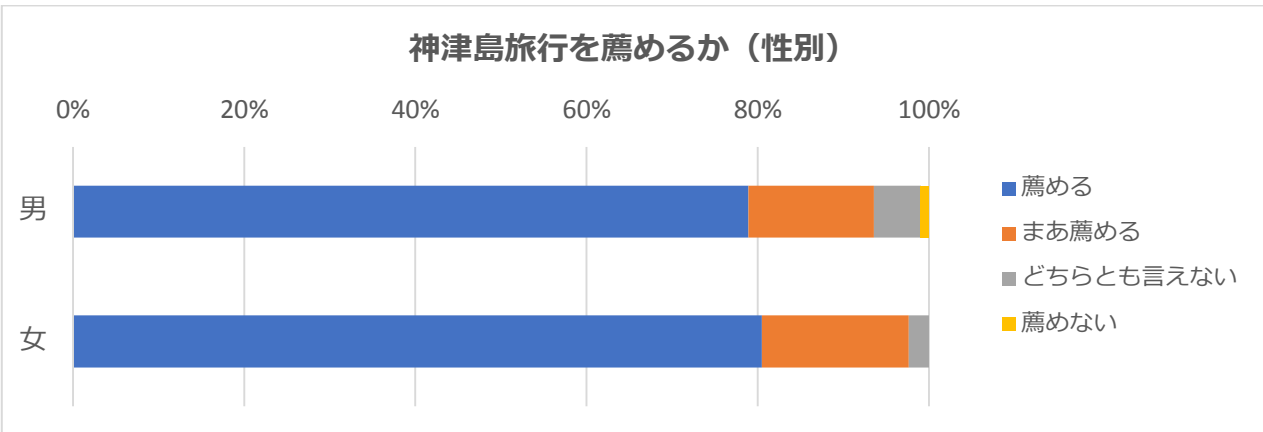


## 8. 神津島旅行を薦めるか

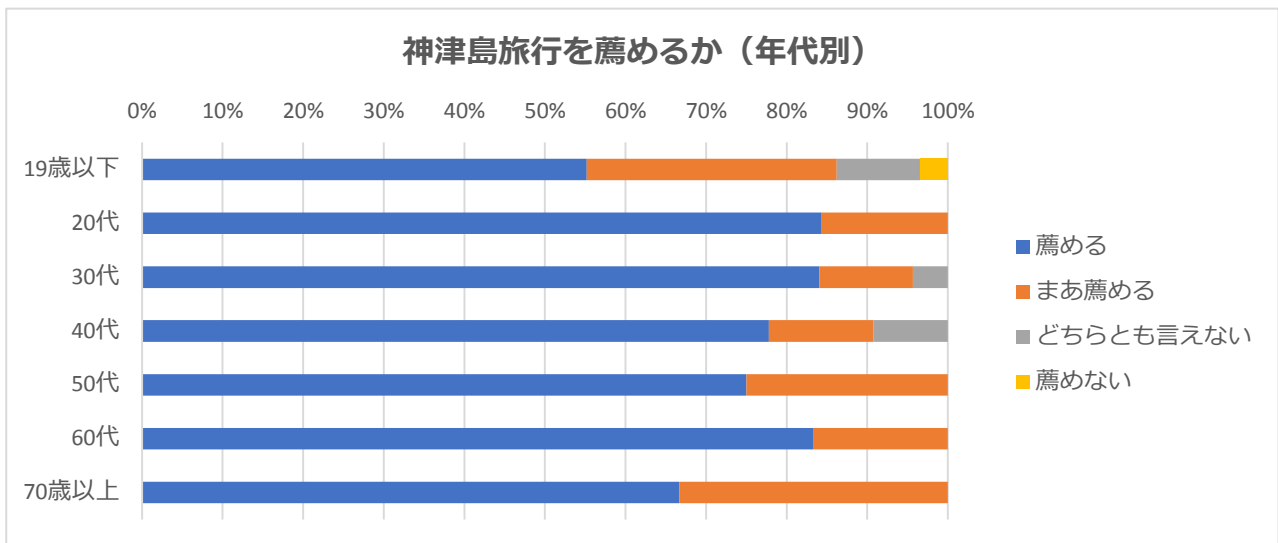
「薦める」とした人が最も多く 211 名で、「まあ薦める」(47 名) も含めると 9 割以上の人が神津島旅行を薦めると回答した。



性別に見ると、僅かではあるが「女性」からの支持が高いことが分かる。

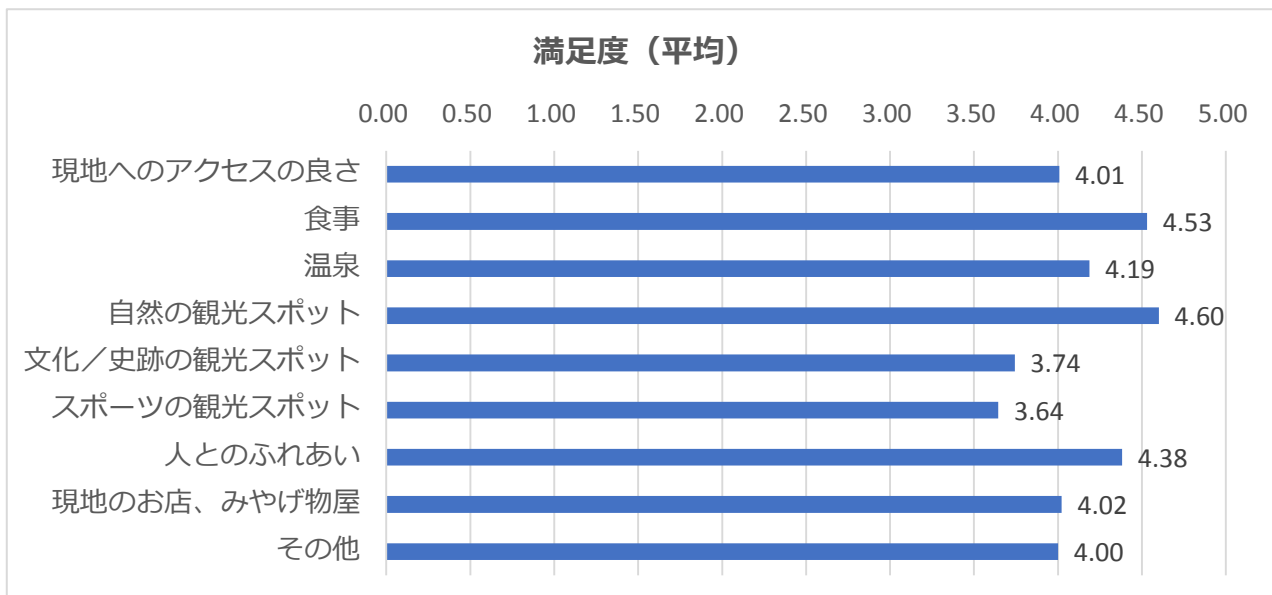


年代別に見ると、「19 歳以下」の支持が若干低く、20 代が最も高い。「19 歳以下」には小学生なども含まれており、「アクティブな大人」に支持される観光地というイメージが伺える。



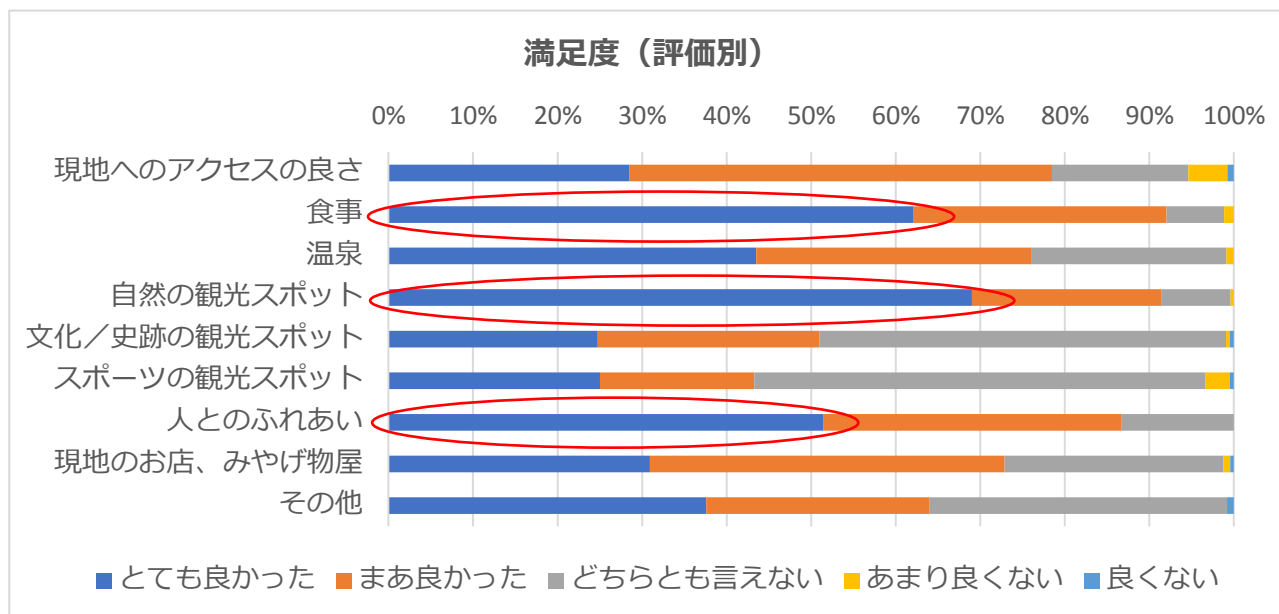
### 9. 神津島旅行に関する満足度

各項目とも比較的、満足度の高い結果となったが、特に「自然の観光スポット」「食事」「人とのふれあい」について満足度は高いという結果となった。



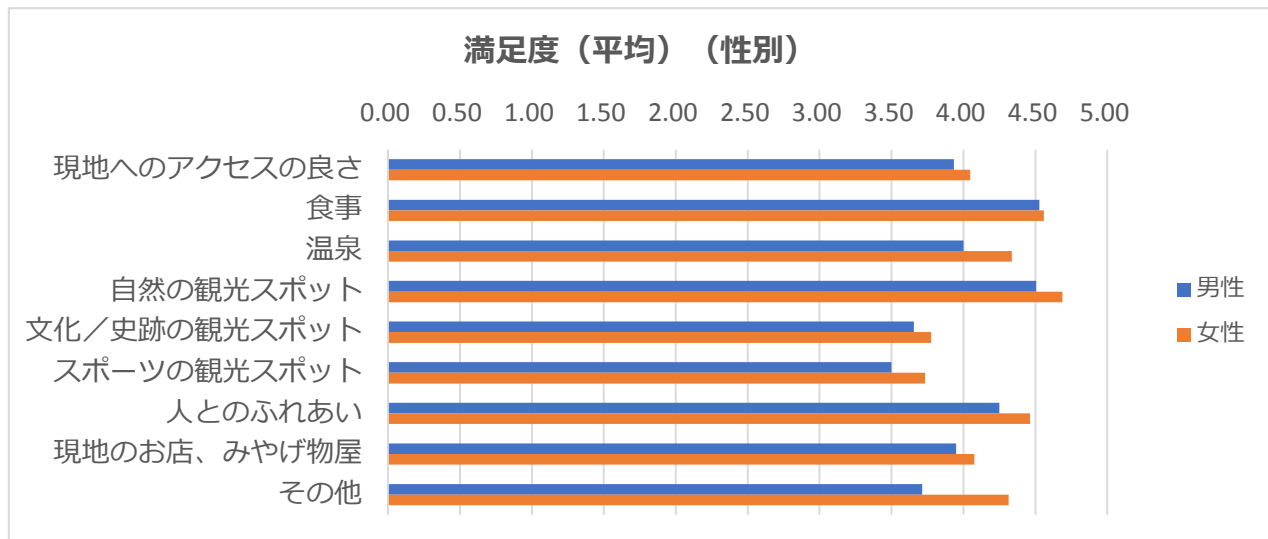
※ 平均満足度は、各項目の評価を、「とても良かった」=5点、「まあ良かった」=4点、「どちらとも言えない」=3点、「あまり良くない」=2点、「良くない」=1点で換算し、全体の平均点を算出

評価別の割合で見ると「とても良かった」と回答した人は、やはり「自然の観光スポット」「食事」「人とのふれあい」の順で、その占める割合が高い。



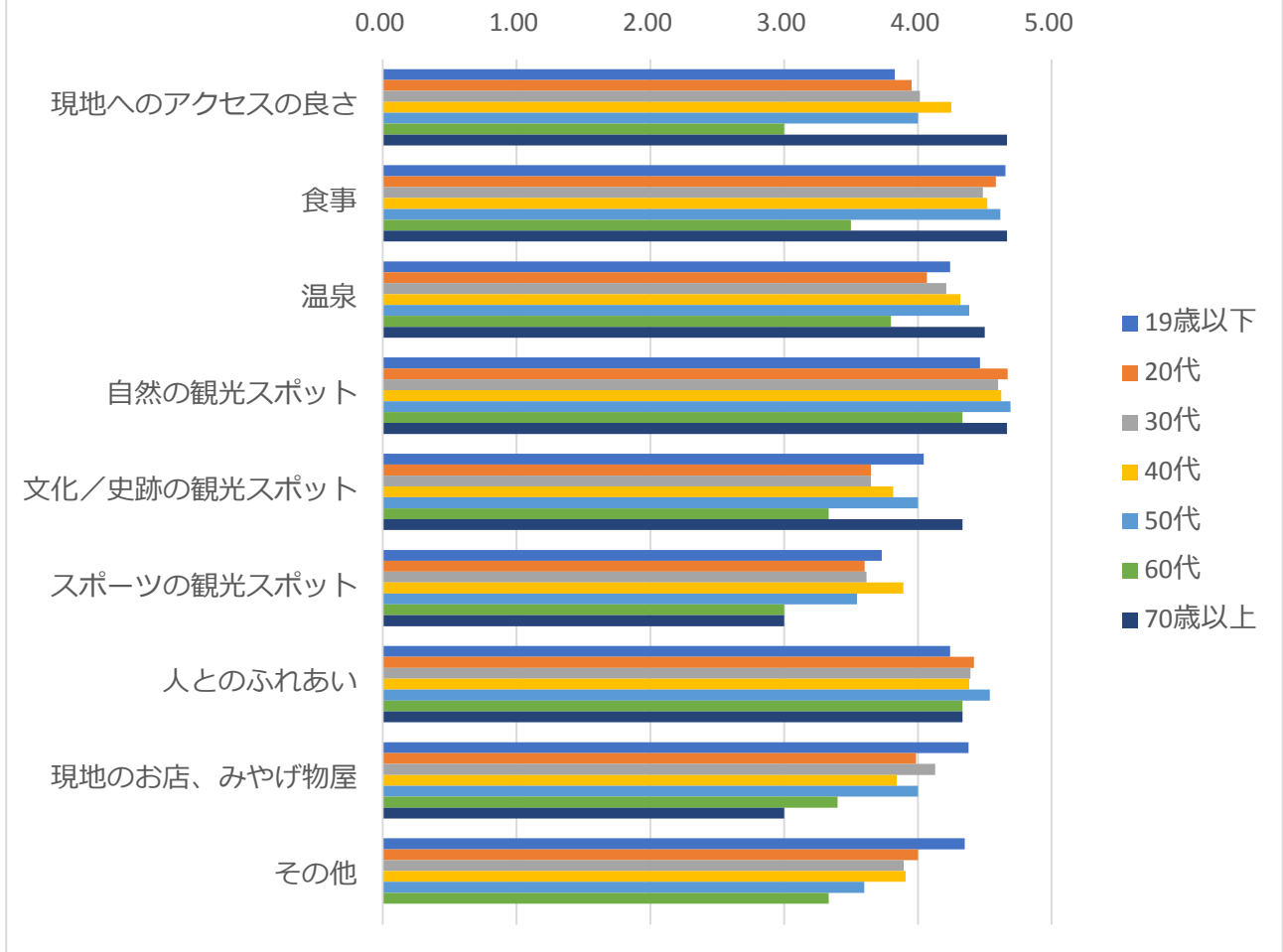


項目別の満足度（平均）を性別に見ても、どの項目でも女性の方が、若干満足度は高いが、大差はないことが分かる。



年代別に見ると、60代の満足度が比較的低く、70代以上は比較的高いことが分かる。「神津島旅行を薦める」かどうかという評価では、逆の評価が出ている（60代の評価が高く、70代は低い）。

### 満足度（平均）（年代別）



## 10. 島にあったらいいと思うサービスやアクティビティ

移動手段に関する記述が最も多い結果となった。

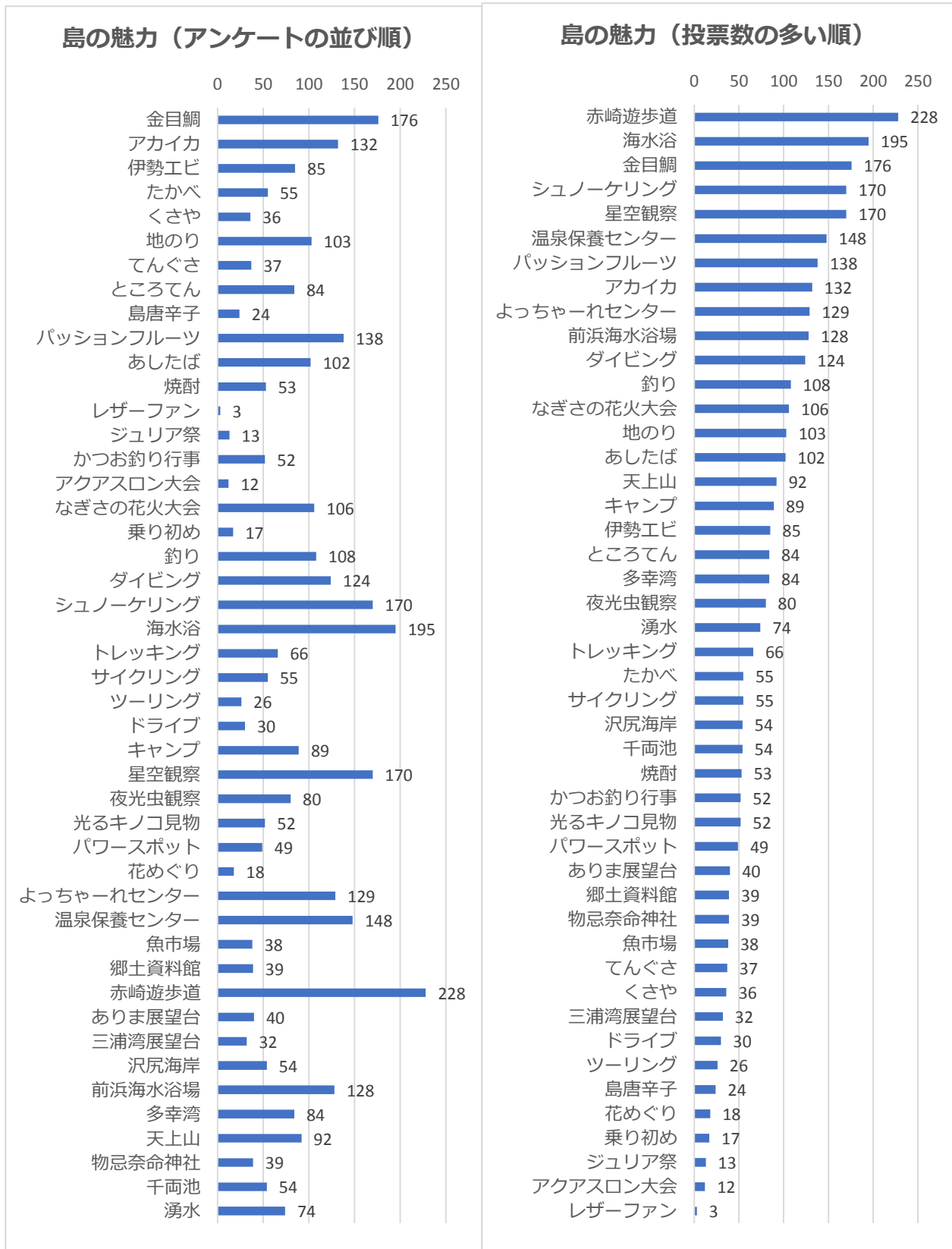
区分	自由回答欄コメント（原文のまま）
移動手段	いどう手だんが少ないのがきつい
移動手段	バス（アクアメイト→赤崎へのバス希望）
移動手段	バスがもっと出ていれば良かった
移動手段	バスが少ない。
移動手段	バスのフリーパス（1日券や滞在日数分券など）
移動手段	バスの本数がすくないので、増やしたらいいなと思います。
移動手段	バスの本数が少なく、終わりの時間も早いと感じた。
移動手段	バスの本数をもちっと増やす。
移動手段	バスの本数をもっと増やして欲しい。電動自転車があるとなおよい。
移動手段	バスを充実
移動手段	バス増便
移動手段	レンタカー
移動手段	レンタカー、レンタサイクル等、移動手段がほしい。
移動手段	レンタカーが台数あると安心。良さがいっぱいあるのでぜひもっとピアールをしたい所です。よろしくお願い致します。よい海のレジャーをありがとうございました。
移動手段	レンタサイクル、美術館、芸術祭。
移動手段	レンタル自転車（電動）
移動手段	観光スポット、バスの本数を増やして欲しい
移動手段	観光施設やスポットに行くバスがより多いと良い（本数）
移動手段	携電波、多幸湾～沢尻キャンプ場までのバスの運行
移動手段	交通の利便性（バスの増便やレンタカーの増加）
移動手段	公共交通機関を発達させて欲しい
移動手段	子供用の貸し自転車、ママチャリあるとうれしいですね！！
移動手段	巡回バスの本数がもう少し多いともっと色々と楽しめたと思います
移動手段	星空の見れるところまで送迎
移動手段	千両池の公共交通機関
移動手段	村営バスの1日フリーパス券、海岸の日陰のある休憩所。
移動手段	天上山の登山口までのバスを運行してほしい
移動手段	電動サイクル
移動手段	電動自転車
移動手段	電動自転車があつたらいいと思う。
移動手段	電動自転車があれば坂とか登りやすそう。
移動手段	電動自転車のレンタルショップ

移動手段	電動自転車レンタルサービス、循環バス
移動手段	電動自転車をレンタサイクルに起用してほしい。
移動手段	登山口行きのバスがあってもよかったですかと思いました。
移動手段	島内での交通のアクセスがもうすこしよければいい。
イベント	音楽フェス
イベント	水泳レース
飲食	地元ならではのランチの充実
飲食店	あしたば、パッションフルーツ等のソフトクリームがあると楽しいです。
飲食店	おいしい喫茶店？（ゆっくりできる店）
飲食店	おかし
飲食店	オシャレな宿泊施設、飲食店
飲食店	お昼ご飯を食べる所がもう少しあるといいなと思いました。
飲食店	飲みや
飲食店	飲食店の選択肢がもう少し多いとありがたい。
飲食店	居酒屋のような場所
飲食店	当日採れたての鮮魚ネタを自由にのっけ丼が食べられるお店があるといいなあ。静かに読書ができる喫茶スペース
飲食店	肉がイチオシの店、カラオケ
飲食店	浜辺でごはんが買える所があるといいなと思いました。多幸湾にて。
飲食店	本島（東京都）に負けないオシャレで美味しいランチやディナー
小売	コンビニ
小売	コンビニをつくる。
小売	多幸湾側にもスーパーがあると便利です。
みやげ	Tシャツのデザインを変える。
サービス	せっかくの美味しい料理なので「この刺身は、〇〇です。」「この小鉢は、島ノリを使った〇〇です」と出したときに紹介したほうが良い！もったいない！！
サービス	バスに乗車した際運転手さんのアナウンスがちいさく聞こえなかったもので、マイクなどを使った方が良くと思います
サービス	ワイファイがとんでる
サービス	夏のはじめからかんしいんをつけてほしかった。
サービス	観光スポットへのサービスがもう少しじゅうじつしてくれるといいとおもいます。
サービス	山道をもっと草刈りしてほしかった。
施設	マッサージサロン、バス
施設・設備	海にすべり台
施設・設備	海岸そばのシャワー施設がもっと充実していると助かります。
施設・設備	海辺のハンモック、マッサージ

施設・設備	無料の温泉施設
情報	タクシーが夕方までという事を HP に書いてほしかった。
レジャー	サーフィンをやりたかった（時間が足りず断念）。その他海のアソビがたくさんあるとうれしい。水上スキーなど
レジャー	ジップライン
レジャー	シュノーケルで少し遠い所に行きたい
レジャー	スカイダイビング
レジャー	スタンドアップパドルボード、ビーチヨガ
レジャー	ダイビング
レジャー	ダイビング、バナナボート
レジャー	ダイビングショップがもう少し多いと予約も取りやすいと感じた。
レジャー	バナナボート
レジャー	パラグライダー
レジャー	フライボード
レジャー	マリンジェット
レジャー	マリンスポーツをもっと増やして欲しい。平日でもバスの本数を増やして欲しい。
レジャー	体験ダイビング、カヤック
その他	うちわがもらえる
その他	このままでいいとおもう。
その他	ご朱印あつめをしているのでスタンプではなく書いたもの（すでに書いてあるもの）を販売（現地で箱がおいてありお金を入れる）
その他	じゅうぶんまんぞくです
その他	とてもまんぞくでした
その他	とても満足でした。
その他	まんぞくでした
その他	まんぞくでした！
その他	わからない
その他	化石鉱石採掘
その他	自然を満きつ。
その他	神津島の住民との交流、キャンパーへの情報提供窓口
その他	毎年ありがとうございます。いつも大変快よく接して下さる皆様に年一度の再開楽しみです。
その他	毎年大変楽しくすごせありがとうございます。

## 1 1. 神津島に魅力を感じるもの

来島者は、海に関するスポット、アクティビティ、食材などに高い魅力を感じていることが分かる。



島の魅力に関する自由コメント欄に記載されていた内容は以下の通りである。「感じの良さ」「親切」

「アットホーム」など、人とのふれあいに関し魅力的だったとのコメントが目を引き結果となった。

コメント（原文のまま）
スタンドアップパドル
ダイニングアウト
名所の「千両池」ですが、アクセスの不便さ。安全の確保は出来ているのか？
スーパー、商店の皆さんの感じの良さ。島民の方みんなとても親切でした
民宿も村の人達もアットホームな雰囲気でも過ごしやすい。
島の空気
神津島最高でした。また来ます
来て良かったです。アットホームで素敵な島です。
アニメイト
今回は海中のコンディションが今一つでしたが、また来ます。
神津島最高です。そして民宿中政さんサービスがよく食事もおいしく最高でした。
島タクシーのおっちゃんがいい人でした♥
不動池、行きたかったです。

## 【アンケート結果まとめ】

### (1) アンケート結果の抜粋（※ 顕著に差が表れた箇所について）

- ・ 来島者の年代は、20代が最も多く、30代、40代と続き、この年代がボリュームゾーンである。
- ・ 来島者の居住地は、都内とその近郊の地区で大半を占め、来島者の職業は、会社員が7割近くを占める。
- ・ 目的は観光（約9割）で、初めての来島者が7割程度、口コミ・紹介を中心に来島している。
- ・ 2泊以上が6割程度で、知人・友人もしくは恋人・パートナーとの同伴が6割程度を占める
- ・ 当初は、海水浴、地元の食事、温泉を目的としており、今回は温泉、星空観察、ダイビングなどを目的に来島したいとしている（来島して初めて知った内容か）。
- ・ 普段の旅行と異なり、神津島旅行で重視することは、「自然の観光スポット」と「人とのふれあい」という項目に顕著な差が表れていた。
- ・ 9割以上は、他の人にも神津島旅行を薦めるとしており、満足度の平均点は7項目（9項目中）で4点を超え、評価は高いと言える。中でも神津島旅行で最も重視されていた「自然の観光スポット」は、満足度4.60で最も高い評価となっている。
- ・ 島にあったらいいと思うサービスやアクティビティでは、移動手段（バス・タクシーなど交通機関、電動機付きのレンタサイクルなど）に関する記述（40件弱）が多かった。次にマリンスポーツに関すること（14件）、飲食店に関すること（13件）と続き、島内でもっと観光関連の事業・サービスが増えること望むような内容が多く見受けられた。
- ・ 島の魅力として、赤崎遊歩道、海水浴、金目鯛、シュノーケリング、星空観察がトップ5に入っており、改めて海を中心とした自然スポットがこの島の魅力であると認識されていることが分かった。

### (2) 活用していくべき島の魅力

今回のアンケートは、夏休みの時期に実施したもので、回答者の属性に偏りがあることも否めず、別の季節でもアンケートを実施するなど、一定の考慮は必要である。しかし今回の結果のみから鑑みると、都会で働く比較的若くアクティブな青年層が、日ごろの疲れを癒しに海を中心とした自然を求め、神津島へ来島しているという情景が浮かび上がる。

来島のきっかけは口コミ・紹介が中心であり、初めての来島者が多数を占める中、来島した人々が他の人にも口コミを広め、本人にもリピートしてもらうには、今の高い満足度を如何に維持し、向上させるかが重要である。

それには、何が評価されているか（赤崎遊歩道、海水浴、シュノーケリング、星空観察といった海を中心としたスポット・アクティビティ、食事、人とのふれあい）を改めて認識し、それら、および周辺のサービスを強化していくことが島として必要となる。

スポットや食事、島の人そのものに関する評価は高いものの、「観光の島」としてのサービスの種類、キャパシティに関しては不足しているという意見も少なくなかった。指摘されているものの中には島内のサービスとして既に存在しており、周知不足ではないかと思われるものもあった。今後、「来島者への島内の事業やサービスに関する手厚い情報提供」や「新たな観光サービス事業の創出」が島全体の課題となるのではないかと。